



# 草津中通信

令和4年 2月7日(月)  
草津町立草津中学校 No.19

教育目標 心豊かで、高い知性をもつ、健康な生徒の育成

## 全中スキー (野沢温泉スキー場 1/31~2/4)

保護者の皆様 外部指導者の皆様をはじめ、教育委員会や他にもたくさんの方々の日頃からの支援のおかげで全国大会に出場できたことを感謝いたします。



草津中選手  
長野の雪上で全国  
を相手に

ジャイアントスラローム 坂田結 55 位 スラローム坂田結 37 位  
 クロスカントリークラシカル  
 山口仁太郎 60 位  
 村田彩夏 34 位 大塚柚季 47 位 中澤知愛 62 位 齋藤陽菜里 71 位  
 クロスカントリーフリー  
 山口仁太郎 19 位  
 大塚柚季 32 位 村田彩夏 49 位 齋藤陽菜里 72 位 中澤知愛 75 位  
 クロスカントリーリレー  
 群馬チーム女子 (草津中 ; 村田 中澤 大塚 齋藤) 9 位  
 群馬チーム男子 (草津中 ; 山口 孺恋中 片品中) 7 位

ジャンプコンバインド  
 中島奨 15 位  
 市川慎一郎 29 位  
 ノルディックコンバインド  
 中島奨 10 位  
 市川慎一郎 21 位

## 入学説明会(1/28)

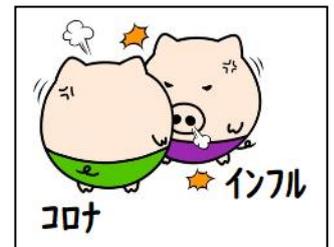
今回は新型コロナ感染状況を鑑み、延期しました。今年度に関しては、中学校に関する資料配付のみとなりました。



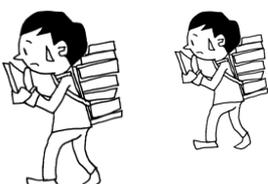
週末の入学説明会ではプールの玄関が出入り口になるため、体育委員が除雪をしてウェルカムの準備をしていました。他にも部室前、生徒玄関前と分担し、手際よく作業を進めていました。

## 県内の小中高 インフルエンザ2022

1/31の罹患報告数は、県内幼小中高全部で1件のみです。1/28も1件という具合に、昨年度同様に非常に少ないのです。その理由として、手指消毒・マスク着用・換気等の感染症対策の定着がありますが、「ウイルス干渉」という現象もあるのではとされています。これは、あるウイルスが流行すると他のウイルスが流行しないというもので、ウイルス同士ですみか(宿主)の奪い合いをしている状況です。しかし、動物実験で同時感染させた場合は、それぞれの単独感染時よりも肺炎が重症化し、更に回復も遅れるという報告もあるようです。何が正解なのかはわかりませんが、私たちにできる対策を確実に重ねていくことが感染のリスクを減らす最適な手段なのではないでしょうか。



## 8日・9日は県内公立高前期選抜



県内の公立高校入試は、前期(2/8. 9)後期(3/8. 9)再募集(3/24)の三段階に分かれています。また、後期選抜が、体調不良等によって3/8. 9に受検できない場合には、追検査(3/24)を予定しています。この追検査は後期選抜のみ実施となります。

## 犯人探しとうわさ話

どちらにも共通しているのが、『事実』が確認されていないことだけが『事実』という点です。ヒトは直接、目で見えないものに対してはとても臆病になり、敏感になります。これは、200万年とも言われる人類の歴史のなかでずっともち続けている性質のひとつです。クリック一回で買い物ができる世の中になっても、古くからの性質(本能)はなかなか断ち切ることができません。

見えない場合に、ヒトは「犯人さがし」をして、気持ちを落ち着かせようとします。あるいは、仮の姿でもよいかから見ようとして「うわさ話」をしたがるのです。ウイルスは目では直接見ることはできません。だから、ヒトはウイルスを見ることはあきらめ、うわさ話で「犯人を特定」し、互いに情報を集め合って安心しようとします。うわさ話で感染症が落ち着くならそれでもよいでしょうが…。

後になれば「あのときは、うわさ話して時間をむだにしてしまったなあ」と残念に思う気持ちが残るくらいでしょうか。



## 三学期の授業参観・懇談会は中止・3年生は明日から登校再開・1,2年生面談は延期

よくないお知らせとよいお知らせがあります。1/31付で御案内したように、新型コロナウイルス感染症対策として本日予定していた授業参観と懇談会は中止いたします。これが前者のお知らせです。職員もタブレット等を活用して、生徒達がどのような授業をしているかを保護者の皆様にご覧いただきたかったので残念です。また、懇談会では進級に向けて学年を担当する職員と保護者のみなさまとで情報交換や、今後の方針など共有できることを願っていたのですが、感染症対策として中止いたしました。

1,2年生の面談は時期を変更して実施します。詳しい案については学年通信等でご確認下さい。また、3年生が8日から登校を再開します。やっと草津中生徒がフルキャストになります。しかし、8日は群馬県公立高の前期選抜です。実際には9日からほとんどの3年生が登場する予定です。これが後者のお知らせです。



## ナナカマドの実がたくさんなる年は

今年度は、昨年度に比べて雪が降ります。ある生徒が保健室に行った際に

「ナナカマドの実がたくさんなる年は雪が多いそうです。」  
と言っていたそうです。

天気予報では、「観天望気」といって身近な自然の様子から天気を予想する考え方が古くからあります。「子どもが泣き出すと天気が悪くなる」もそのひとつです。低気圧が近づくと子どもの敏感な神経が反応して落ち着かなくなる場合があるからと言われています。また、孺恋村では、浅間山の煙の向きで天気を予想します。これは、風の向きによって、雲が近づいたり、遠ざかったりするからです。

では、ナナカマドの実のなり方と雪の降り方の関係については、一体どどのような関係があるのでしょうか。